

チャペル週報

No. 5

2012.5.7 ~ 5.11

あなたがたもこのように働いて弱い者を助けるように、
また、主イエス御自身が『受けるよりは与える方が幸い
である』と言われた言葉を思い出すようにと、わたしは
いつも身をもって示してきました。

(使徒言行録 20:35)



大学図書館屋上より

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

5月7日(月) 神 向井 希夫 (大阪聖和教会牧師)
経 舟木 讓 (宗教主事)
人 共に生きる① 川村 暁雄 (人間福祉学部教授)
聖和 聖書物語「ふたごの兄弟ーエソウとヤコブ」

5月8日(火) 神 関西学院グリークラブ
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 春の音楽チャペル① ゴスペルクワイアPOV
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 音楽チャペル ハンドベルクワイア
商 「海外での奉仕を考えるチャペル」 上ヶ原ハビタット
国 カルトから身を守る(2) 平林 孝裕 (宗教主事)
聖和 富江 英俊 (教育学部准教授)
総 李 政元 (総合政策学部准教授)

5月9日(水) 神 バロックアンサンブルによる音楽礼拝
社 English Chapel Alan Brady (社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)
商 音楽チャペル ハンドベルクワイア
人 共に生きる② 河鱒 一彦 (人間福祉学部教授)
国 合唱音楽に親しむ(2) 関西学院グリークラブ
聖和 田淵 結 (教育学部宗教主事)
理 学生礼拝 理工学部聖書研究部
総 村瀬 義史 (宗教主事)

5月10日(木) 神 青木 麻里子 (神学部M2)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 上ヶ原ハビタット
法 「音楽と新約聖書」シリーズ② 聖歌隊
経 音楽チャペル ゴスペルクワイアPOV
商 English Chapel Christian Morimoto Hermansenn (宣教師)
国 English Chapel 志甫 啓 (国際学部准教授)
聖和 「キリスト教保育・愛の教育にふれて」出原 大 (聖和幼稚園園長)
総 畑 祥雄 (総合政策学部教授)

5月11日(金) 院 永田 雄次郎 (文学部教授)
神 <震災を覚えて②> 松田 祐樹 (神学部4年)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 舟木 讓 (宗教主事)
人 共に生きる③ 孫 良 (人間福祉学部教授)
聖和 「あなたの好きなダッドレーチャペルのこと」小見のぞみ (聖和短期大学宗教主事)
理 「思いわずらうな！」松木 真一 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
5月11日(金) 社会学部のために 萩野 昌弘 (社会学部長)

野菜と祈り

尾 城 信 雄

今年の高等部のテーマのひとつは「祈り」です。高等部では全校礼拝、学年礼拝、生徒集会、早朝祈禱会、職員会議そして毎日のクラスの終礼などで祈りが捧げられています。

先日の学年礼拝で、ある教員が年度当初ということで祈りについて語られました。信仰を持っておられるわけではないこの方が、男が必ず祈る時がある、と前置きして…「それはその妻が出産する時だ。男は何もできないけど祈る、いや、だから祈る。無事に命が誕生することを願って…」と語られました。私にも身に覚えのあることです。さて、私はこの時もうひとつ別の場面を思い浮かべました。それは私が土に種をまく時のことです。種をまいて水をやった後、私は何もできません。ただ祈るだけです。

たった2年の間ですが、エコ委員会の活動中、中庭やポーチや校舎の屋上のプランターの前で幾度もこの祈りを捧げてきました。10種類以上の野菜を育てました。芽が出てきた時や実ができた時などは毎回時間を忘れて見とれてしまいます。最近ではタマネギを30株ほど収穫しました。パチンコ玉くらいの球根からひよる長い茎がでていつの間にか太くなって、最後に膨らんだ根の辺りがさらに大きくなって大玉サイズになりました。これまで獲れたものを同僚の先生方や生徒たちに渡すと美味しいと言って喜んでくれました。そりゃそうです、それらは皆旬のものでですから。素人の私は季節に合わせてしか栽培できないのです。そして形色とりどりに実った野菜たちを見ると、育てたこの私に、大いなるものにつながっている実感が湧き、心が癒されていきました。しかもその実りを食することによって私自身が生かしていただけたとは…何という恵みなのでしょう。

建物が次々と増えていくキャンパスの中で、自産自消をめざすエコ委員会に3m×8mの小さな区画を割り当てて戴きました。現在生徒たちと3人で土作りをしています。さあプランターを片付けて、待ちに待った地植えです。

「しかし、神は御自分のことを証ししないでおられたわけではありません。恵みをくださり、天からの雨を降らせて実りの季節を与え、食物を施して、あなたがたの心を喜びで満たしてくださっているのです。」使徒言行録14：17

(高等部教諭)

●ランパスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパス正門入って右手に見えるチャペル「ランパス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると、開学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 5月7日（月）関西学院大学混声合唱団エゴラド
- 5月8日（火）関西学院グリーククラブ
- 5月21日（月）関西学院バロックアンサンブル
- 5月28日（月）関西学院交響楽団弦楽アンサンブル
- 5月29日（火）関西学院聖歌隊
- 6月4日（月）関西学院大学応援団総部吹奏楽部
- 6月5日（火）関西学院交響楽団管楽アンサンブル
- 6月12日（火）関西学院ハンドベルクワイア
- 6月14日（木）関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice

いずれも12時50分～13時20分

会場：ランパス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）

主催：宗教センター・宗教音楽委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。（18：00～18：20 1405教室）

- 5月11日（金）Andreas Rusterholz（文学部宗教主事）
- 18日（金）田 淵 結（教育学部宗教主事、宗教総主事）
- 25日（金）樋 口 進（宗教センター宗教主事）

●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

5月13日（日）、27日（日） 午前10時～11時

関西学院会館ベーツチャペル

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館内の宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部分に募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。